

2026年4月20日

立教セカンドステージ大学 同窓会会員の皆様

【ご挨拶】

立教セカンドステージ大学同窓会の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、同窓会の活動に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第18回立教セカンドステージ大学同窓会会員総会、講演会、および懇親会の開催をご通知いたします。会員の皆様には懐かしの大学キャンパスにお越しいただき、総会、講演会、そして引き続き開催いたします懇親会にご参加いただけますように、宜しく願い申し上げます。

就きましては、会則第15条（会員総会）に基づき、本年4月16日付の役員会において審議・承認されました会員総会資料をお送りいたします。

総会議長 立教セカンドステージ大学同窓会会長 鎌倉利博

決議事項

- (1) 第1号議案 2025年度事業報告
- (2) 第2号議案 2025年度決算報告および監査報告
- (3) 第3号議案 2026年度事業計画および予算案
- (4) 第4号議案 本科修了後2年を超える役員の選任承認
(会則10条)

報告事項

- 報告事項1 2026年度役員・委員の紹介（会則12条）
顧問、退任役員・委員の紹介

決議事項

(1) 第1号議案：2025年度事業報告

2025年度（2025年4月～2026年3月）は、5月に会員総会を主催し、10月には立教大学ホームカミングデーへ参加するなどの活動に取り組みました。

また、同窓会役員会は従来通り月1回の頻度で、年間10回開催いたしました。

① 第17回会員総会の開催

5月14日太刀川記念館において会員総会を開催し、1号議案から4号議案をご審議、ご承認いただきました。総会終了後に奇二正彦先生による講演会とセントポールズ会館松本楼に移動しての懇親会を開催いたしました。

② 立教大学ホームカミングデーへの参加

10月19日に立教大学と校友会が主催のホームカミングデーに参加いたしました。今年からすべてを大教室での開催とし、「修了生3人による論文発表会」「2団体による文化活動紹介と3団体による音楽パフォーマンス」「上田恵介先生の講演会」を催しました。当日は多くの修了生や現役受講生が来場し、たいへんな盛況ぶりでした。また西原総長を初めとする「先生からの寄稿文」「会員から募集した投稿」をホームページに掲載いたしました。

③ 18期生同窓会加入の勧誘

2025年4月に入学しました18期生に対して新規勧誘活動を行ないました。その結果、入学者107名に対し95名の加入がありました。またその他の期から1名の加入がありました。

④ 同窓会役員の変更

報告事項1の通り2名が役員を退任し、役職変更の1名に加えて新しく4名の17期生が専門委員会委員長に就任いたしました。

(2) 第2号議案： 2025年度決算報告および監査報告

収入の部では、新たに96名が同窓会に入会されましたので、会費収入は480,000円となり、寄付金その他を合計して収入全体は722,827円となりました。

一方、支出の部では通常の支出に加え、特別費用としてサーバー移行費が171,875円発生したことにより、支出合計は777,657円となりました。

以上により、次期繰越金は前期より54,830円減少の1,476,116円となりました。

なお、当決算報告は監事より適正との会計監査を受けております。

2025年度決算報告書（2025年4月1日～2026年3月31日）

頭書の件、下記の通りご報告申し上げます。

立教セカンドステージ大学同窓会財務委員長 渡里 順子

(金額単位:円)

収入の部		支出の部	
前期繰越額	1,530,946		
18期生新規会費 *1	475,000	Web維持管理費 *3	386,139
その他期生新規会費 *2	5,000	HCD費用	12,598
寄付金	35,450	講演会講師謝礼	60,000
懇親会会費	205,000	懇親会費用	269,500
受取利息	2,377	振込手数料	2,310
		事務用品費	6,410
		会場借用料(役員会他)	40,700
収入合計	722,827	支出合計	777,657
前期繰越額+収入合計	2,253,773		
		次期繰越額 *3	1,476,116

*1 95名入会 *2 17期1名 *3 サーバー移行費含む

通帳残高 1,476,116

2025年度会計監査報告書（2025年4月1日～2026年3月31日）

2025年度の会計監査を実施した結果、帳簿の記載は正確で、関係書類並びに会計処理はすべて適正であり、決算書に相違ないことを認めます。

2026年4月8日 監事 橋本 修 ㊟

2026年4月8日 監事 遣澤 健一 ㊟

(3) 第3号議案：2026年度事業計画および予算案

1) 2026年度事業計画（2026年4月1日～2027年3月31日）

【基本の考え方】

会員の皆様のご協力のおかげをもちまして、昨年の総会・講演会およびホームカミングデーは、多くの来場者で賑わい成功裏に終えることができました。特にホームカミングデーでは、発表会・講演会はすべて大教室をお借りしての開催とし、会場には多くの来場者にお越しいただきました。改めまして御礼申し上げます。

今年度も同窓会では新会員として多くの18期生をお迎えすることができました。今年と同窓会ではこれまでの実績をベースにしつつ、新しい方々の考えや知識を取り入れ、会員の皆様が楽しく集い活発に交流できる場になりますように努めてまいります。

【具体的計画】

① 定例総会の開催

第18回定時総会を5月20日（水）に開催いたします。総会では、事業報告・事業計画・予算等についてご審議をお願いいたします。総会后には立教セカンドステージ大学で金融論の講座を担当されている鉢村健先生をお迎えして講演会を開催し、講演会終了後には懇親会を開催いたします。

総会、講演会、懇親会に多くの会員の皆様のご来場をお待ちしております。

② ホームカミングデー（HCD）への参加

今年度も秋10月に立教大学と校友会が主催するHCDに参加いたします。同窓会委員全員で様々なアイデアを出し合いながら準備を進め、会員の皆様に多く参加していただける魅力あるプログラムを実施いたします。

③ 会員への情報発信

メーリングリストを活用し、会員相互の交流の場を提供していきます。また、「RSSC同窓会メルマガ」による情報提供により、同窓会活動への周知とご理解を図ってまいります。

④ ホームページの充実

広く一般の皆様にも同窓会の活動を知っていただくために、同窓会ではホームページを開設し、様々な情報を提供しています。昨年度は、セキュリティ上の機能向上を図るために、より性能の高い信頼のけるサーバーへの移行を実施いたしました。

今年度もホームページを活用しての期生会や同好会・研究会等への活動支援を

実施すると共に、今後もさらにホームページの内容が充実するように努めてまいります。

⑤ 新規会員の獲得

同窓会の活動は概ね入会時の会費で運営されています。そのため新規会員の獲得が不可欠です。今年度も世話役会などを通じて本科生への同窓会活動の紹介等を適宜実施し、同窓会活動へのご理解と入会促進に取り組んでまいります。

⑥ 寄付金募集

寄付金は同窓会活動の一助を担います。引き続き会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2) 2026年度予算案 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
前期繰越額	1,476,116		
入会費 *1	400,000	Web 維持管理費 *4	300,000
寄付金 *2	50,000	HCD 費用	20,000
受取利息	2,000	講演会講師謝礼	60,000
懇親会会費	250,000	懇親会費用	350,000
HP 使用管理料 *3	66,000	会場借用料 (役員会他)	60,000
		事務用品費	7,000
		振込手数料	5,000
		予備費	50,000
収入合計	768,000	支出合計	852,000
前期繰越+収入合計	2,244,116		
		次期繰越額	1,392,116

*1 19期生80名×5,000円

*2 総会、HCD開催時他

*3 社会貢献活動 SC 所属団体、2025年2026年の2年分

*4 主にホームページ維持費用

(4) 第4号議案：本科修了後2年を超える役員を選任承認

会則第10条（役員を選任）により、鎌倉会長、柏木副会長、勝副会長、齋藤副会長、橋本監事、遣澤監事の役員選任が会則で規定された本科修了後2年を超えるため、総会の承認を求めます。

（10条：役員は原則、本科終了後2年以内の会員より選出する。但し、会長、副会長並びに監事は会員総会における承認を条件として例外を認める）

報告事項

報告事項1 2026年度役員・委員の紹介、顧問、退任役員・委員の紹介

（12条：役員を選任および任命は、会員総会において報告しなければならない）

「役員・委員の紹介」 *敬称略

会長	鎌倉利博（12期）			
副会長	柏木 勉（15期）	勝 厚（16期）	齋藤隆行（16期）	
総務委員長	玉田英生（17期）			
副委員長	副委員長 原 一郎（18期）			
総務委員	永山哲男（18期）	宮本恵子（18期）	鈴木丈太（18期）	
財務委員長	石橋輝昭（17期）			
副委員長	長澤伸二（18期）			
財務委員	大滝正則（18期）	副島美弥子（18期）	中山 弘（18期）	
事業委員長	加藤典久（17期）			
副委員長	岡 英樹（18期）			
事業委員	大杉利江（18期）	高橋邦夫（18期）	橋本信博（18期）	
	本多久子（18期）			
広報委員長	伊藤由子（17期）			
副委員長	大友清史（18期）			
広報委員	大原加容子（18期）	原 昌弘（18期）	奈良林稔（18期）	
	高橋浩之（18期）			
監 事	橋本 修（14期）	遣澤健一（15期）		

「顧問の紹介」 *敬称略

期生会代表の顧問は以下の通りです。

1期生	呉 東富	2期生	秋吉秀人
3期生	神山 利	4期生	大戸澄子
5期生	大塚友子	6期生	高橋裕之
7期生	高橋豊房	8期生	渡邊圭司
9期生	岡安賢二	10期生	岡庭正行
11期生	石井友二	12期生	田中伸弥
13期生	多田一正	14期生	弘末公洋
15期生	多田和彦	16期生	三木 修
17期生	稲垣憲太郎		

「退任役員・委員の紹介」 *敬称略

次の方々が役員・委員を退任されました。

(総務委員長)	吉川倫子				
(財務委員長)	渡里順子				
(総務委員)	池川雅美	石出信二			
(財務委員)	廣瀬秀行	新島和子	千葉勝吾	松村淳子	
(事業委員)	前島美典	小笠原明美	竹内紀子	進藤ひとみ	林本 司
(広報委員)	中川 徹	加藤則子	小宮伸二		

以 上